

(別記第3号様式)

令和3年度地域リハビリテーション広域支援センター運営事業実施計画書

事業実施期間	令和3年4月1日 ~ 令和4年3月31日
圏域	印旛 地域リハビリテーション広域支援センター
病院名	成田リハビリテーション病院
重点活動項目	○圏域内7市2町・関係機関との事業協力強化 ・健康増進・介護予防の取組支援（研修会、従事者協働促進、相談支援） ・リハ・パートナー施設の連携・活動充実 ○各市町での(仮称)療法士連絡会の設立

1 全ての広域支援センターが担うべき機能・役割に関する事業
① 連絡協議会等の開催を通じた連携支援体制の構築 ア 連絡協議会 参集範囲；圏域内市町、地域包括支援センター、など 印旛地域広域支援センター連絡協議会の継続 議題；広域支援センター事業計画、ちば地域リハ・パートナー会議からの提議事項 圏域内のリハビリテーション資源についての情報交換 開催頻度；年1回を予定  イ その他の会議 (1)ちば地域リハ・パートナー会議 参集範囲；圏域内 ちば地域リハ・パートナー 内容；概要説明、各パートナーが可能な支援についての意見交換(近隣市町別) 開催回数；年1~2回 (2)各市町での在宅リハビリテーションに関わる療法士、介護予防に関わる療法士連絡会の設置 参集範囲；職能団体や千葉POS、地区勉強会などの集いに参加している療法士 内容；ちば地域リハ・パートナー勧誘と地域リハに関わる課題の抽出 (3)地域包括支援センター職員とリハ職との意見交換会 参集範囲；地域包括支援センター職員と在宅リハビリテーションに関わる療法士 内容；名刺交換会と地域見える化システムを通じた公表数値の情報提供と共有 開催回数；各市町の行政担当部署の協力を得て、開催を計画
② 地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力 ・地域リハに関わる地域の情報収集・ニーズ把握ニーズを把握するため各市町担当課を訪問、アンケート・ヒアリング実施 ・市町村事業・会議へ積極的に参加し、活動寄与する(ちば地域リハ・パートナーの協力も得ながら進める) ・地域包括支援センター依頼の介護予防事業の協力(講師派遣、調整協力) ・介護予防事業へのPT・OT・ST等の派遣 ・地域ケア会議等へのPT・OT・ST等の派遣(意見交換)

③ リハビリテーション専門職の在籍していない関係機関に対する相談支援

- ・相談窓口の設置 随時電話・メール相談
- ・療法士コミュニティの紹介
- ・リハ・パートナーの協力を得て、活動支援・相談支援を推進

④ 研修等の実施を通じた協働促進

- ・各種研修会・講演会開催（医療・介護職、一般市民向けに専門的または一般的なテーマで実施）。講演会は年2回開催を予定。
- ・（再掲）地域包括支援センター職員とリハ職との意見交換会

2 圏域の実情に応じて取り組むべき機能・役割に関する事業

⑤～⑧いずれかを  
記入  
↓

- ⑤地域診断と圏域課題の分析に基づく先駆的取組の実施
- ⑥一般住民に対する健康増進・介護予防等の取組支援
- ⑦資源が少ない領域の支援体制の構築
- ⑧その他地域リハビリテーションの推進に必要な取組

（⑤）内容：域内大学リハ関係分野との交流深め、専門的見地に基づく地域診断を行い、具体的なリハ資源提供方法を研究

（⑥）内容：（再掲）地域包括支援センター依頼の介護予防事業の協力（講師派遣、調整協力）、実際の活動主体のNPO団体等への協力も行う。

- ・一般住民向けの健康増進・介護予防等のパンフレット作製

（⑦）内容：・災害時のリハビリテーションネットワークの構築に向けて関連団体との連携を図る

（⑧）内容：（再掲）医療に加えて、各市町での在宅リハビリテーションに関わる療法士や介護予防に関わる療法士連絡会の設置

- ・広域支援センター紹介リーフレットの作成

※日時・テーマ・対象等事業内容を具体的に記載すること。

※機能が重複する事業については、「再掲」としそれぞれの欄に記載すること。